

経営比較分析表（平成28年度決算）

岐阜県飛騨市 国民健康保険飛騨市市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	15	-	ド透訓	救輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
25,127	6,237	第1種該当	10:1	

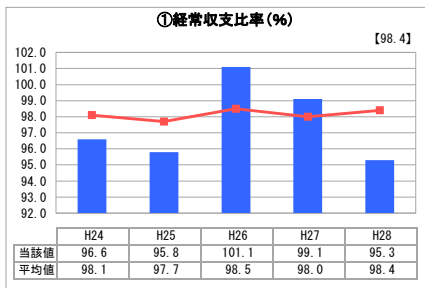
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

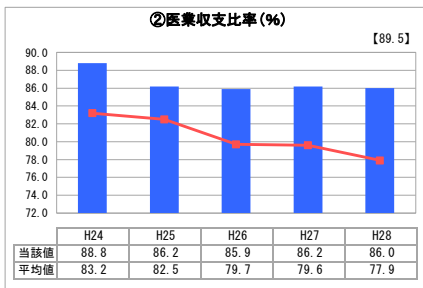
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
58	33	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	91
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
56	29	85

グラフ凡例
 ■ 当該病院値（当該値）
 - 類似病院平均値（平均値）
 【】 平成28年度全国平均

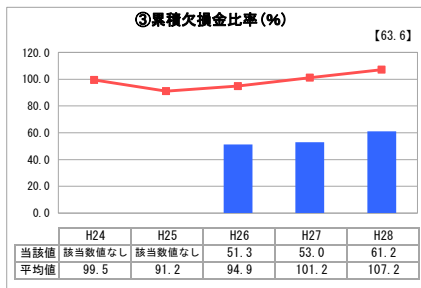
1. 経営の健全性・効率性



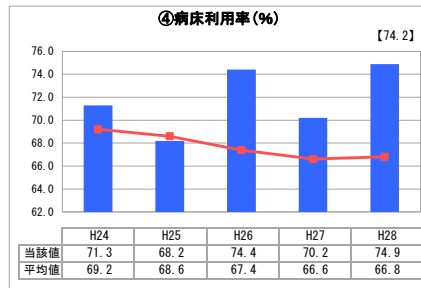
「経常損益」



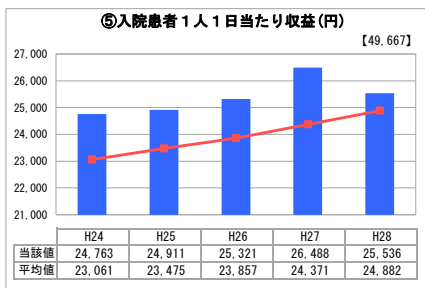
「医業損益」



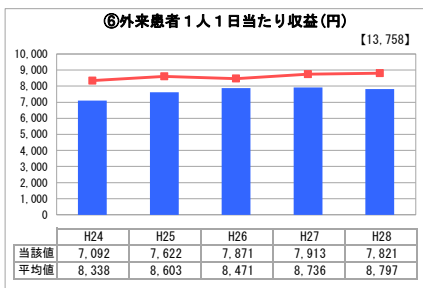
「累積欠損」



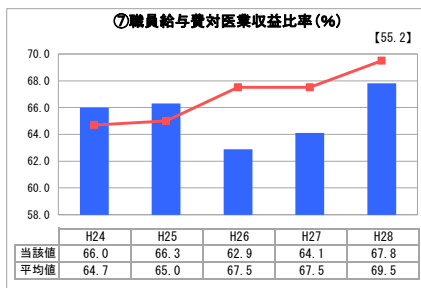
「施設の効率性」



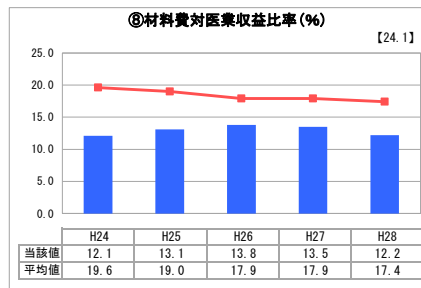
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

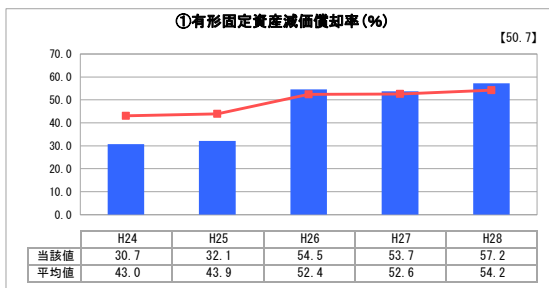


「費用の効率性①」

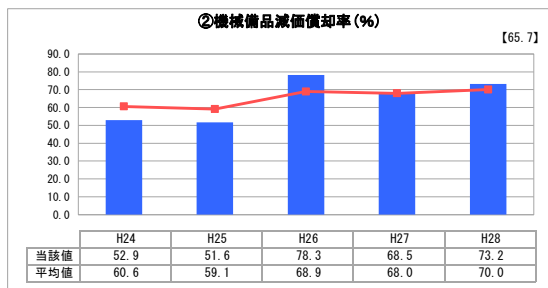


「費用の効率性②」

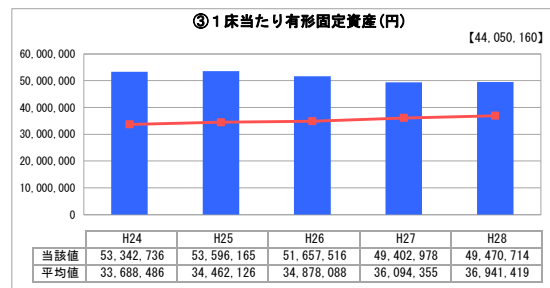
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

近隣の二次、三次いずれの救急指定病院までも50分以上かかる高原郷における唯一の救急指定病院として、地域住民の医療・健康面での安心・安全を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成28年度の医業収支比率は前年並みに推移しているが、経常収支比率の落ち込みが目立っている。これは医業外収益の減によるもので、補助事業により購入した備品の長期前受金戻入の終了や一般会計繰入金金の減が主な要因といえる。医業収益においては、新規加算の取得や効果的な病床利用の推進の効果が徐々に見え始めているところであり、引き続き経営改善に注力したい。

2. 老朽化の状況について

本館は平成1年に建設されたもので、建物の老朽化が目立ち始めている。空調や給湯設備は更新しているものの、水廻り配管等の壁内で目視できない設備関係に腐食等が心配される。医療過疎地域においては、対応が必要な医療行為の範囲も多くなることで必要となる医療機器も増え、1床当たりの有形固定資産の額も平均を上回るようになる。

全体総括

経営改善のために平成27年度から導入した経営コンサルタントの成果として職員の意識改革が進み、加算等を積極的に取得する意識が高まり、医業収益の改善に向けた成果が少しずつ見え始めている。地域に不可欠な医療機関として、堅実な経営は必須であり、引き続き経営改善に向けて努力したい。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。